

基本方向6 共に築き上げる協働と信頼のまち

政策	施策	No.	細目	細目の状況等	担当課(等)による事業の評価		まちづくり指標				担当課				
					評価	コメント	指標	見直し	H27目標			H32目標			
1 住民と行政が力を合わせるまち	(1) 住民参加によるまちづくりの推進	237	誰もが読みやすい広報紙づくり	広報紙の字を見やすく、行事の掲載には写真を貼付、適宜イラストなどを入れるなど目で見てわかりやすい紙面作りに努めている。また、お役所言葉などの表記は使わず、誰もが読みやすい広報を目指している。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課		
									見直し後		見直し後				
		238	速報性の高い町ホームページの充実	平成25年3月にホームページをHTMLからCMSに変更し、デザイン面・機能面の向上を図るとともに、ページの作成が容易になり迅速に情報発信することが可能となった。	B	継続して実施。CMSに変更しアクセス数が増加している。アクセス解析から、今後も魅力あるホームページの作成を図る。	町ホームページアクセス数(回)	無	当初	250,000	当初	300,000		企画課	
									見直し後	-	見直し後	-			
		239	地上デジタル放送・データ放送による地域情報の発信	現在、NHK及びびびろちゃん、シーシーエヌ(ケーブルテレビ)に町のイベント及び地域情報を発信している。	B	継続して実施。(ただし、無料掲載に限る)			当初		当初			企画課	
									見直し後		見直し後				
		240	町政情報の積極的な公開	広報紙及びホームページ、情報公開コーナー、防災行政無線放送、PR用ポスターを活用している。情報公開制度においては、平成26年度は8件の公開請求に対して、3件公開、3件部分公開、2件不存在で、その旨公表した。	B	継続して実施。町内会移管の掲示板のさらなる活用を促す。各課が、主体的に迅速な広報活動を行う手法を検討。			当初		当初			総務課 企画課	
									見直し後		見直し後				
241	各種メディアへの町情報の積極的な発信	町情報については、新聞社及びテレビ局など17社にニュースリリース及び翌月の行事予定を発信している。議会情報についても新聞社5社に発信している。	B	継続して実施。各課が、主体的に迅速な広報活動を行う手法を検討。			当初		当初			企画課			
							見直し後		見直し後						
242	各種審議会や委員会等への参画機会の拡充および参画促進	住民と行政が協働してまちづくりを進めていく上においては、住民の意見や地域の現状を把握することが重要であるため、各種審議会等の委員として、住民参画に努めている。	B	継続して実施。			当初		当初			総務課			
							見直し後		見直し後						
243	町政懇談会やアンケート調査等の継続的な実施	町内会長から地域の問題点や要望事項について、町内会長会議や町政懇談会をこれまで同様に実施し、地域における要望や意見の聴取を行った。	B	継続して実施。			当初		当初			総務課			
							見直し後		見直し後						
244	政策決定過程におけるパブリックコメントやワークショップの実施	パブリックコメント制度の対象と手続き等検討し、導入に向けて調整を行っている。(企画課において検討中)	B	継続して実施。	各種行政計画に占めるパブリックコメント実施率(%)	無	当初	50	当初	100		総務課			
							見直し後	-	見直し後	-					

政策	施策	No.	細目	細目の状況等	担当課(等)による事業の評価		まちづくり指標				担当課		
					評価	コメント	指標	見直し	H27目標			H32目標	
1 住民と行政が力を合わせるまち	(1) 住民参加の推進	245	行政と住民の双方による意見交換・情報共有システムの構築	住民主体で発見されたまちづくり課題を、行政とともに考え、相互で解決に向け検討できる仕組みについての調査研究を実施。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課
									見直し後		見直し後		
		246	住民同士の交流機会広場の設置	まちの駅等をまちづくりの地域交流の拠点となる憩いの場やスポットとして提供できるよう情報収集を図る。	B	まちの駅が交流の機会を提供できる場となり、賑わいの創出ができるよう調査・研究を実施する。			当初		当初		企画課
									見直し後		見直し後		
		247	親切で親身な対応に向けた職員意識の醸成	市町村職員研修センター主催の研修や町独自の宿泊研修、さらには洋上研修などに積極的に参加し、町民の要望・相談に対応できる知識を身に付けさせ、親切で親身な対応に向けた意識の醸成を図った。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課
									見直し後		見直し後		
	248	行政施策の横断的な理解促進	議会で焦点となった施策等(一般質問・質疑)について、各課業務の進捗状況を一覧にまとめ、全職員が情報共有できる体制づくりに努めた。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課	
								見直し後		見直し後			
	249	職員研修を通じた人材育成の推進	市町村職員研修センター主催の研修や町独自の宿泊研修、さらには洋上研修などに積極的に参加させ、仕事に対する意識改革・やる気の向上を図った。	B	継続して実施。	職員研修参加者数の割合(%)	無	当初	増加	当初	増加	総務課	
								見直し後	-	見直し後	-		
	250	住民ニーズを受け止め、すばやく対応する庁内連携体制の整備	役場1階に住民窓口を集中させるなどの効率的な窓口体制としている。意見箱や窓口等に寄せられた意見・要望・苦情に対する対応一覧を作成し、全職員で情報共有を図った。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課	
								見直し後		見直し後			
251	専門性を高め、活かす職員配置の推進	実務研修を目的とした県、市との人事交流を行い、職員の専門知識を高めるとともに、勤務評定や職員から配属先希望調査を行い、適材適所の人員配置を行った。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課		
							見直し後		見直し後				
2 行政の運営を取り組むまち	(1) 効果的な行政運営の推進	252	住民本位の住民サービスの向上	「ふれあい意見箱」をはじめ、住民の意見や要望を容易に受付できる広聴システムを構築しており、その検討結果等についてもホームページにて公開している。	B	継続して実施。各課が、主体的に迅速な広報活動を行う手法を検討。			当初		当初		企画課
									見直し後		見直し後		
		253	住民協働による行政の役割の見直し	現在の事務事業を分析し、住民協働ができる事業の洗い出し。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課
									見直し後		見直し後		

政策	施策	No.	細目	細目の状況等	担当課(等)による事業の評価		まちづくり指標				担当課		
					評価	コメント	指標	見直し	H27目標			H32目標	
2 広い視野を持って行財政運営に取り組みまち	(1) 効果的な行政運営の推進	254	個人情報保護体制の強化	個人情報保護審議会を実施。イントラ機器更新時に、セキュリティ対策関連ソフト等を最新のものに更新した。また、職員に情報セキュリティアンケートを実施し、意識向上を図った。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課 企画課
								見直し後		見直し後			
		255	ICT(情報通信技術)等を活用した事務の効率化	総合行政情報システムをより効率的に使用するため、システム改善項目の洗い出し及び社会保障・税番号制度への対応等の実施。	B	継続して実施 各業務の改善項目を集約し、対応を検討・実施する。			当初		当初		企画課
								見直し後		見直し後			
		256	公民連携・民間委託等による事務の合理化	地方分権等による業務の増加や、また予算の節減等に対応するため、民間委託等も視野に入れて、事務事業の合理化・効率化に努めている。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課
							見直し後		見直し後				
		257	地方分権や地域課題に応じた行政機構や組織の見直しと定員管理の適正化	定員適正化計画に基づき、職員数の適正化に努めているほか、採用時の年齢要件を30歳まで緩和し幅広い年齢層の職員を採用するなど、職員の年齢層の偏りの解消を図った。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課
							見直し後		見直し後				
	(2) 健全な財政運営の推進	258	積極的な行財政情報の公開	ホームページや広報等を通じて、町の全ての会計を連結させた財政状況を公開中。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課
								見直し後		見直し後			
259		総合計画に基づく中長期財政計画の策定	平成19年度に平成20年度から24年度までの5年間の計画を策定済み、平成24年度に平成25年度から29年度までの5年間の第2次計画を策定	B	継続して実施。			当初		当初		企画課	
							見直し後		見直し後				
		260	財源の重点かつ効率的な予算配分の推進	経常的な経費については、一層の経費削減を行ったうえで、必要な予算付けを行い、政策的な経費については、必要性・緊急性等を十分に精査したうえで、優先順位を付け予算配分を行っている。	B	継続して実施。	実質赤字比率(%)	無	当初	赤字なし	当初	赤字なし	企画課
								見直し後	-	見直し後	-		
					B	継続して実施。	連結実質赤字比率(%)	無	当初	赤字なし	当初	赤字なし	企画課
								見直し後	-	見直し後	-		
					B	継続して実施。	実質公債費比率(%)	無	当初	9.0	当初	10.0	企画課
								見直し後	-	見直し後	-		

政策	施策	No.	細目	細目の状況等	担当課（等）による事業の評価		まちづくり指標					担当課	
					評価	コメント	指標	見直し	H27目標		H32目標		
2 広い視野を持って行財政運営に取り組むまち	(2) 健全な財政運営の推進				B	継続して実施。	将来負担比率 (%)	無	当初	90.0	当初	100.0	企画課
								見直し後	-	見直し後	-		
		261	国・県等の制度事業の効率的・計画的な活用	国・県等の補助金に該当する事業がないか十分に精査したうえで活用している。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課
								見直し後		見直し後			
		262	税や保険料の適正かつ公平な徴収と受益者負担の適正化	滞納者への催告書等による納税納付の呼びかけを行い、早期納税納付に努めている。滞納処分については資産調査、他市町への実態調査を行い、資産状況を把握した上でやっている。また、平成27年度から納税しやすい環境整備を図るため、コンビニ収納を導入している。	B	継続して実施。			当初		当初		税務課 収納管理課
								見直し後		見直し後			
	263	関係市町との人事交流事業の推進	岐阜市との相互派遣による人事交流のほか、羽島郡広域連合、岐阜羽島衛生施設組合への職員派遣、岐阜県税務所への研修派遣などにより、他の自治体の行政運営を学ぶとともに、相互連携を図っている。	B	継続して実施。			当初		当初		総務課	
							見直し後		見直し後				
	264	住民活動における交流の促進	松枝みなみ会館の施設運営や、国登録有形文化財「杉山邸」の管理・運営を、住民組織に委ね、住民活動を促進し、住民間の交流を図っている。また、「なごみ祭り」や「鮎船街道ウォーク」など、拠点を活かしたイベント開催を支援し、町外者の来訪動機に繋げている。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課	
							見直し後		見直し後				
	265	公共施設の相互利用の推進	公共施設の建設維持には多くの経費がかかり、近隣に同じような目的で建設された施設も少なくないため、相互利用を進める仕組みについての調査研究を実施。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課	
							見直し後		見直し後				
266	住民サービスの拡充	現在「各種証明書の広域相互発行」を実施しているが、その他にも住民サービスの向上に繋がる広域連携施策の把握について調査研究を実施。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課		
						見直し後		見直し後					
267	福祉・保健や文化等、広域的な体制による施設の整備	現状、岐阜羽島衛生施設組合をはじめ、様々な広域施設や団体により行政事務を執り行っているが、その他に広域で担うべき事務事業について調査研究を実施。	B	継続して実施。			当初		当初		企画課		
						見直し後		見直し後					